

令和7年度 明科高等学校 学校評価表

学校教育目標

創造 気力 友愛 を校訓に、自己の進むべき道を希求する人材の育成を目指し次の三目標を定める
 ○勉学に励み知性を啓発する
 ○心身を錬磨し自主独立の気風を培う
 ○情操豊かな人間性を陶冶する

重点目標（中長期的目標）

地域に根ざす学校となるために、学校を開いて地域と連携した教育を推進し、地域住民・保護者・中学校からの信頼を得る。また、いじめのない人権意識の高い集団づくりをめざし、人権教育及び生徒指導の充実・改善に取り組む。そのために次のような重点目標を定める。

- (1) 学校情報を地域・保護者・中学校へ積極的に発信する。
- (2) 基本的生活習慣および規範意識を生徒が身につけられるようにする。
- (3) 家庭・地域・関係機関と組織的・継続的に連携し、良好な人間関係づくりと心の触れ合いを重視した教育の充実を図る。
- (4) 生徒にとって居場所・学びがいのある学校づくりを進める。

今年度の重点目標

領域	項目	評価の観点	評価	成果と課題
① 学習	社会に出ても学び続ける人になる	Step 1 学ぶ姿勢と習慣を身につける	B	明科タイムの内容を充実させ、基礎学力の向上と学習への興味関心を持ち取り組めるよう工夫した。
		Step 2 学びに対する興味関心を高める	B	明科検定の改訂や小学校や地域との関わりを多く持ち、地域への理解や連携を深めることができた。
		Step 3 主体的な学びができる	B	読書週間で、本に触れる機会を増やすことができた。また検定合格への支援も行うことができた。
② 規律・礼儀	より良い人間関係を築ける人になる	Step 1 ルールを守る行動ができる	B	進路活動として行ったキャリアプログラムで、礼儀やマナー・社会のルールを学ぶことができた。
		Step 2 礼儀正しく好感がもてる	B	デートDV防止講話や性被害防止講話を実施し、相手の人権を尊重する学びを推進できた。
		Step 3 気づきと思いやりのある行動ができる	B	学校生活の中で生徒への細やかな目配りを行い、チーム支援につなげることができた。
③ 特別活動	社会に貢献できる人になる	Step 1 周りの仲間や大人たちとの交流を深める	A	あやめまつり等の地域へのイベントへ積極的に参加するようはたらきかけることができた。
		Step 2 協調性や計画力、表現力を伸ばす	B	文化祭では、生徒会や学年、部活動が積極的に参加し、生徒が成長する場となるよう工夫した。
		Step 3 リーダーシップを発揮できる	B	クラスマッチでは、準備から運営まで生徒が主体的に行動するよう支援することができた。
④ 進路	なりたい自分を追いつける人になる	Step 1 進路に興味関心を持つ・人の役に立つ喜びを知る	A	キャリアプログラムでは企業や上級学校の方と進路に関しての話を聞く機会を設けた。
		Step 2 進路の実現に向けた努力を積み重ねる	B	進路ガイダンスを重ねることで、生徒の進路目標を明確にし進路への準備を行うことができた。
		Step 3 進路希望を実現する	A	面接練習の機会を増やし、生徒の進路実現が叶うよう支援することができた。